

(参考資料：提出不要です)

【日本国籍等・一般】授業料等免除申請書類チェックリスト

学籍番号	
氏名	

**【重要事項】**

- ・本チェックリスト上に記載された必要書類のうち、ステップ1およびステップ2の際にアップロード及び提出できない不足書類がある場合で、**本学が指定する日までに不足書類の提出が無い場合は、書類不備により控除不可又は免除不許可となります。**ご注意ください。
- ・申請書類で確認事項が生じた場合は、原則東工大メールアドレスへ連絡をいたします。本学からのメールを受信できるように、メール設定を必ず確認してください。**申請者がメールを確認していない・確認できなかった等により申請者が不利益を被った場合、本学はその責を負いません。**
- ・課税証明書に記載された「給与収入」「年金収入」「営業所得」等の金額の根拠となる書類が必要となります。本チェックリストに沿って、準備をしてください。ただし、課税証明書に記載されていない収入については、原則証明書類の提出は不要です。

1. 証明書類が必要となる世帯の構成員の考え方について

生計維持者・世帯の構成員 (★…生計維持者かつ構成員 ○…世帯に含まれる構成員 ×…構成員ではない)

	申請者本人	父・母 ※	生計維持者に扶養されている兄弟姉妹	生計維持者に扶養されている祖父母 (同一世帯の場合のみ)	生計維持者に扶養されていない兄弟姉妹 (同居別居にかかわらず)	備考
日本国籍等一般	○	★	○	○	×	※父又は母が収入の無い場合でも、「生計維持者」に該当します ※父ともいない場合は、代わって生計を支えている主たる人(祖父・祖母など)が生計維持者となります
日本国籍等独立生計	⇒「日本国籍等・独立生計」用のチェックリストを使用してください					
私費留学生	⇒「私費留学生」用のチェックリストを使用してください					

・所得の審査対象は、原則生計維持者(父と母)のみです

2. 必要書類について

質問	チェック	□はい 又は □いる にチェックをした場合の必要書類	ステップ1システム申請	ステップ2システム申請	ステップ2書類提出	書類の入手先
(1) 全員誓約書(別紙1-1)を提出してください(徴収猶予を申請する場合、他の書類は不要)	□ (1)は全員提出	入学料免除・授業料免除および徴収猶予申請に関する誓約書(別紙1-1)	○		○	本学HP
(2) 世帯の構成員(申請者本人以外)に就学者はいますか? ※小学生および中学生の場合、在学証明書等は不要です	□ いる □ いない	以下の両方 ・学生証(高校生以上の場合のみ) ・該当者の居住する賃貸契約書(自宅外通学の場合のみ) ※自宅外通学かつ賃貸契約書が無い場合は、該当者の現住所が実家ではないことが分かる書類で代用が可能です	○			在学学校等
(3) 申請者本人は、昨年度給付型の奨学金又は奨励金を受給していますか?	□ はい □ いいえ	奨学金・奨励金採用通知等(受給者氏名・受給金額・受給期間の分かる書類) ※給付型の(返済しなくてよい)奨学金のみ申告してください ※つばめ奨学金は申告不要です ※昨年度受給していた奨学金のみ申告してください	○			各奨学財団等
(4) 申請者本人は、日本学術振興会の特別研究員ですか?	□ はい □ いいえ	採用通知または採用内定通知	○			
(5) 母子・父子世帯ですか?	□ はい □ いいえ	住民票(原本・世帯全員のもの) ※ただし、住民票が異動されていない等の理由で、住民票だけでは母子・父子世帯であることが証明できない場合は、「申立書(別紙2-3)」にその事情を記入し、住民票と共に提出してください ※申請者が自宅外通学しており、住民票を自宅から移している場合は、父または母の世帯全員の住民票のみを提出してください また、住民票が父または母と別の兄弟姉妹についても提出不要です	○		○	市区町村役場
(6) 世帯の構成員に障がい等のある人はいますか?	□ いる □ いない	障がいに応じて以下のいずれか ・障がい者手帳 ・被爆者手帳 ・介護保険被保険者証(目安として要介護5の場合)	○			

質問	チェック	□はい 又は □いる にチェックをした場合の必要書類	ステップ1 システム申請	ステップ2 システム申請	ステップ2 書類提出	書類の 入手先
(7) 世帯の構成員に、申請時現在において6か月以上にわたり療養中の人はいますか？  (現在6か月未満であっても、今後長期に療養を要することが明らかである場合を含みます)	□ いる □ いない	以下のすべてが必須 ・診断書（現在まで、又は今後の治療に要する期間が明記されていること）	○		○	医師
		・長期療養に係る医療費控除金額内訳書（別紙2-9）	○			本学HP
		・領収書等貼付台紙（長期療養用）（別紙2-6） ※治療費明細・領収書等のコピーを必ず添付（最大で12か月分まで）			○	薬局等
(8) 申請前6か月以内に風水害などの被害を受けましたか？  ※特定の激甚災害（東日本大震災・熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震・令和元年台風第15号および第19号～第21号・令和2年5月～7月豪雨）も含みます	□ はい □ いいえ	・り災（被災）証明書	○			
		以下の書式は被害額がある場合のみ任意提出 ・被害状況届（別紙2-4）	○			
		・被害額を証明する書類	○			
(9) 生計維持者に単身赴任をしている人はいますか？（手当のない場合）	□ いる □ いない	以下のすべてが必須 ・生計維持者別居（単身赴任等）に係る経費控除金額申立書（別紙2-7）	○			電気・ガス会社等
		・別居している生計維持者の給与明細1か月分	○			
		・領収書等貼付台紙（生計維持者単身赴任用）（別紙2-8） ※住居費・光熱水費の領収書等のコピーを必ず添付（最大で12か月分まで）			○	
(10) 生活保護受給世帯ですか？	□ はい □ いいえ	以下のいずれか ・保護決定（変更）通知書 ・生活保護受給証明書 ※いずれも扶助料額が記載されていること	○			
(11) 申請前6か月以内に学資負担者が亡くなりましたか？	□ はい □ いいえ	以下のいずれか ・戸籍抄（謄）本	○		○	医師・市区町村役場等
		・死亡診断書	○			
(12) 外国籍であるが在留資格が「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」のいずれかですか？	□ はい □ いいえ	在留カード	○			
(13) 博士後期課程であり、かつ研究成果がありますか？	□ はい □ いいえ	・査読付論文（著者名・論文タイトル・アクセプトされた年月日・掲載日が確認できる資料） ・学会発表（学会名・発表年月日・発表テーマ・発表者の名前が確認できる資料）	○			
(14) 標準修業年限を超過している博士後期課程の学生ですか？	□ はい □ いいえ	標準修業年数を超えて在学することについて／申請者用（システムへの入力のみです）	○			
(15) 申請者本人の課税証明書を提出してください	(15)は全員提出	課税証明書原本（申請者本人のもの）  ※2022年の所得を証明する、2023年（令和5年）の課税証明書を提出してください ※（前期のみ）2023年の課税証明書がまだ発行されていない場合 a.市区町村のホームページにいつ発行になるかが記載されている場合は、そのページを印刷して提出 b.発行時期の記載がない場合は、学生支援課へメールでその旨を連絡 いずれの場合も、後日、発行され次第必ず提出してください ※コピー不可 ※「課税・非課税の有無」、「給与・給与外所得別の収入金額」、「配偶者控除・扶養控除人員数」が明記されていること ※所得が「0」、又は少額により発行されない場合は、「非課税証明書（原本）」を提出してください ※源泉徴収票等、収入のわかる書類を提出していても、この書類は必須です		○	○	市区町村役所等

質問	チェック	<input type="checkbox"/> はい 又は <input type="checkbox"/> いる にチェックをした場合の必要書類	ステップ1 システム申請	ステップ2 システム申請	ステップ2 書類提出	書類の 入手先
(16) 申請者本人は昨年105万円以上の収入がありましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	以下のいずれか ・2022年(令和4年) 分給与所得の源泉徴収票 ※複数の勤務先があった場合は、源泉徴収票を全て提出してください ・2022年(令和4年) 分の確定申告書控【第一表・第二表】(税務署の受付印のあるもの) ※e-TAX利用の場合は、その受信日時等が印字されたものを提出してください  ※下記に該当する場合はチェックをしてください。上記の書類は不要です <input type="checkbox"/> すでにアルバイト等は退職しており、本年については同程度の収入は見込まれません		<input type="radio"/>		勤務先 または 税務署・ 市区町村役 場
(17) 「生計維持者」の課税証明書を提出してください	(17) は 全員提出	生計維持者(父母等)の課税証明書(原本) <input type="checkbox"/> 生計維持者1(続柄: ) <input type="checkbox"/> 生計維持者2(続柄: ) ※生計維持者2がない場合は続柄に「無」と記入してください		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	市区町村 役所等
収入の有無に関わらず、父母が両方いる場合はいずれも生計維持者とし、両方の分が必要です。生計維持者がいずれか一人のみの世帯は、その一人のものだけが必要です		※2022年の所得を証明する、2023年(令和5年)の課税証明書を提出してください ※(前期のみ)2023年の課税証明書がまだ発行されていない場合 a.市区町村のホームページにいつ発行になるかが記載されている場合は、そのページを印刷して提出 b.発行時期の記載がない場合は、学生支援課へメールでその旨を連絡 いずれの場合も、後日、発行され次第必ず提出してください  ※コピー不可 ※「課税・非課税の有無」、「給与・給与外所得別の収入金額」、「配偶者控除・扶養控除人員数」が明記されていること ※所得が「0」、又は少額により発行されない場合は、「非課税証明書(原本)」を提出してください ※源泉徴収票等、収入のわかる書類を提出していても、この書類は必須です				
(18) 生計維持者は、2022年(令和4年)1月1日以前から現在まで、同じ勤務先(パートを含む)で働いていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ  「はい」の場合、該当者 <input type="checkbox"/> 生計維持者1 <input type="checkbox"/> 生計維持者2	2022年(令和4年) 分給与所得の源泉徴収票のコピー  ※同じ勤務先でも、再雇用等で昨年と大きく収入が変わる場合には次の(19)の書類を提出してください ※複数の勤務先で給与が発生している場合は、すべての源泉徴収票を提出してください		<input type="radio"/>		勤務先
(19) 生計維持者は前年の途中あるいは本年の途中に、転職又は就職し、現在も同じ勤務先(パートを含む)で働いていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ  「はい」の場合、該当者 <input type="checkbox"/> 生計維持者1 <input type="checkbox"/> 生計維持者2	・2022年(令和4年) 分給与所得の源泉徴収票  上記に加えて、以下のいずれか ・給与支払証明書(別紙2-1) ※様式を本学HPよりダウンロードし、勤務先が記入してください ・直近3か月分の給与明細		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	勤務先  勤務先
(20) 生計維持者は2022年(令和4年)1月1日以前から営業・農業・不動産・配当等の所得があり、確定申告をしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ  「はい」の場合、該当者 <input type="checkbox"/> 生計維持者1 <input type="checkbox"/> 生計維持者2	2022年(令和4年) 分の確定申告書控【第一表・第二表】(税務署の受付印のあるもの)  ※e-TAX利用の場合は、その受信日時等が印字されたものを提出してください ※給与と収入がある場合は、源泉徴収票(コピー)も提出してください ※マイナスの所得については、家庭調書に「0」円と記入してください		<input type="radio"/>		税務署・ 市区町村役 場
(21) 生計維持者は前年度(2022年4月～2023年3月)の間に退職して、退職金の支給を受けましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ  「はい」の場合、該当者 <input type="checkbox"/> 生計維持者1 <input type="checkbox"/> 生計維持者2	退職金源泉徴収票 ※退職金の受領日と金額が確認できるもの		<input type="radio"/>		勤務先
(22) 昨年、生計維持者は年金を受給しましたか？又は、今年になって年金を受給を開始しましたか？ (老齢年金の他、企業年金・個人年金を含む) ※障害年金、遺族年金は含みません	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ  「はい」の場合、該当者 <input type="checkbox"/> 生計維持者1 <input type="checkbox"/> 生計維持者2	◆昨年に受給した場合 ・2022年(令和4年) 分 公的年金等の源泉徴収票 ◆今年から受給開始となった場合 ・年金の振込通知書  ※受給者名・金額が記載されていることが必須条件です ※複数年金を受給している場合は、全て提出してください		<input type="radio"/>		日本年金機 構 共済組合 等
(23) 前年(2022年中)の間に生命保険金の支給を受けましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ  「はい」の場合、該当者 <input type="checkbox"/> 生計維持者1 <input type="checkbox"/> 生計維持者2	保険金支払(予定)額証明書 ※支給された日にちが確認できること		<input type="radio"/>		保険会社等